けい子ばぁばの「にこにこ子育て奮戦記」

◇…愛情袋のはなし…◇

人は空っぽの『愛情袋』を持って生まれてきます。

たくさんの人から大切にされ
その袋にたくさんの愛情を
入れてもらい人は歩き出します。

⇨

3 歳から 5 歳の間に
十分満たされた人は
人生においての基本的な
信頼感が持てます。

愛情とは子どもの心（相手の心）を受け入れることです。　　そのためには・・・

1．相手に関心を持つ（見る）
2．スキンシップをとる
3．ふざける
4．微笑む
5．肯定する
6．認める
7．甘えさせる⇒甘やかすとは違う

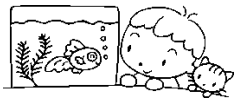
このようなことを意識して関わると良いですね。

愛情袋は
愛情を十分入れると
あふれます。

その時

初めて人にやさしくでき、
他人に愛を与えることができる
のです。

しかし　愛情袋はもろくて破れやすいのです。
破れたらその度、繕う（治す）必要があります。



3 歳から 5 歳頃受ける愛情は袋を丈夫にするパワーがたくさんつまっています。

※ **愛情を注いでくれるお家の人が十分満たされていないと袋に愛を入れてあげることができません。**

パパはママへ　⇔　ママはパパへ